



参考資料  
報道関係各位

2013年2月25日  
日本マクドナルド株式会社

**あなたの作品がマクドナルドをジャックする！**  
**「BIG MAC AWARD ART CONTEST」**  
**ファイナリスト 作品決定！**  
**一本日 25 日（月）より、お得なクーポン付のウェブ一般投票を実施ー**

日本マクドナルド株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役会長兼社長兼 CEO：原田 泳幸）は、2013年1月より実施している「BIG MAC AWARD」の第一弾となる「ART CONTEST」のファイナリスト作品が決定したことをお知らせいたします。さらに、2月25日（月）から3月15日（金）の期間中、マクドナルドの特設 Web サイト（URL：<http://www.bigmac.jp/art/vote/>）において、好きな作品に投票※<sup>1</sup>すると、ビッグマッククーポン※<sup>2</sup>がもらえる一般投票を実施します。この一般投票で1位になった作品に「マクドナルド賞」が授与され、最終審査にも加味されます。

「BIG MAC AWARD」は、人気定番メニュー「ビッグマック」のおいしさを、お客様に改めて味わっていただく「ビッグマックキャンペーン」の実施を記念し、1967年の発売以来、世代を超えて世界中で愛されている「ビッグマック」をテーマに、「アート」「ミュージック」などのジャンルを設けた2013年1月より開催している若手クリエイターの夢を応援するクリエイティブコンテストです。

第一弾となる「ART CONTEST」は、2013年1月4日（金）より、マクドナルドの特設 Web サイト（URL：<http://bigmac.jp/>）にて作品の募集を行い、約1,400点ものご応募をいただきました。今回、著名なアートディレクターなど5組の審査員により応募作品の1次審査を行い、ファイナリストを決定いたしました。

ファイナリストの作品は、2月25日（月）から3月15日（金）までの期間中、特設 Web サイト上（URL：<http://www.bigmac.jp/art/vote/>）に掲載、一般投票により、最も多くの投票数を獲得した作品1点に「マクドナルド賞」が授与されます。投票の結果は、グランプリ作品の審査にも加味されます。さらに、一般投票に参加いただいた方には、「ビッグマック」のお得なクーポンをもちろんプレゼントいたします。

今後、「ART CONTEST」のグランプリ作品は、「ビッグマック」のパッケージ、トレイマット、手提げバッグ、店舗内デジタルサイネージ、一部店舗のポスター等に採用することを予定しています。

今回のアワードのテーマとなる「ビッグマック」の7つの素材（ビーフパティ、ゴマ付き3段バンズ、チーズ、レタス、オニオン、ピクルス、ビッグマックソース）が生み出す唯一無二のおいしさに刺激された、クリエイティブな作品をご覧ください。ぜひ、皆様にご投票をいただければと存じます。

※1. Twitter、Facebook、mixi のいずれかのアカウントでログインして投票いただけます。

※2. 「ビッグマックの見せるクーポン」をプレゼントいたします。

＜一般のお客様のお問い合わせ先＞

マクドナルド公式ホームページ <http://www.mcdonalds.co.jp/>

## ■「BIG MAC AWARD ART CONTEST」 一般投票概要

□投票期間…… 2月25日(月) 10:00 ~ 3月15日(金) 17:00 予定

□投票方法……マクドナルド特設 Web サイト(URL:<http://www.bigmac.jp/art/vote/>)にて受付  
2月25日(月)~3月15日(金)の期間中、一般投票に参加いただいた方には、  
もれなく「ビッグマックの見えるクーポン」をプレゼントいたします。

※Twitter、Facebook、mixi のいずれかのアカウントでログインして投票いただきます。

### □「BIG MAC AWARD」ファイナリスト賞 受賞作品(一部)



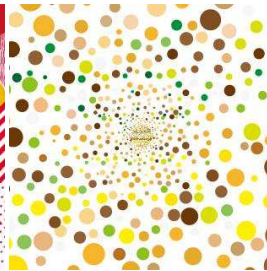
BIG MAC 襲来!



ギュッと BIGMAC。



B magic



BIGMAC



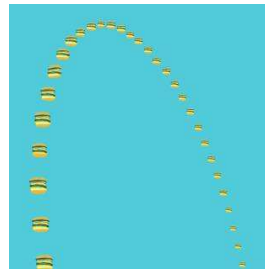
BIG MAC BAND !!



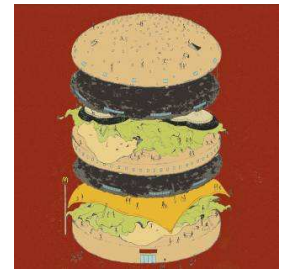
ハジケマック!!



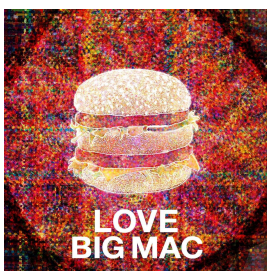
ビッグマックを持つ男



かんらんしゃ。



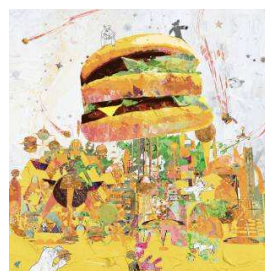
BIG DREAMS



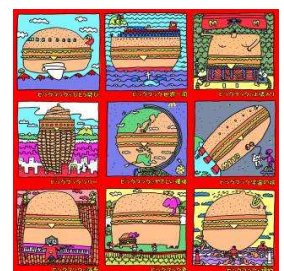
LOVE BIG MAC



Simple BIG MAC



空からの贈りもの



ビッグマックのビッグな変身



ビッグマック・パーク



帰り道



ビッグマック店舗



ビッグマック!

## ■「BIG MAC AWARD ART CONTEST」概要

※「アート」部門の作品募集は終了しております

### □テーマ……「ビッグマック」

1967年の発売以来、世代を超えて世界中に愛されている“ビッグマック”。

マクドナルドを代表するこのメニューをテーマに、自由な発想に基づくアート作品を募集します。

### □スケジュール

- 1次審査：2月9日(土)～2月21日(木) ※終了  
審査員によるファイナリスト選抜、作品選出
- 2次審査：2月25日(月)～3月15日(金) 予定  
1次審査を通過した作品の一般投票をWeb上にて受付
- 最終審査：3月下旬(予定)  
2次審査の結果を受け、審査員による最終審査
- 発表方法：マクドナルド特設Webサイト上において発表

### □応募方法……マクドナルド特設Webサイト(<http://bigmac.jp/>)にて受付

### □各賞：【グランプリ】1名

副賞 マクドナルドの店舗ジャック(ジャック期間:2013年5月上旬から1週間を予定)  
(ビッグマックのパッケージ、トレイマット、手提げバッグ、店舗内デジタルサイネージ、一部店舗のポスター<予定>に採用)

#### 【マクドナルド賞】<一般投票で1位の作品> 1名

副賞 受賞者の作品がデザインされたオリジナルマックカード30万円分

#### 【ファイナリスト賞】<1次審査で選出された作品>

副賞 マックカード1万円分

※各賞は都合により予告なしに変更される場合があります。

### □審査員：



#### アートディレクター 水野学

good design company 代表。慶應義塾大学特別招聘准教授。1972年生まれ。多摩美術大学グラフィックデザイン科卒業。ブランド作りの根本からロゴ、商品企画、パッケージ、インテリアデザインまでトータルにディレクションを行う。主な仕事にNTTドコモ「iD」、宇多田ヒカル「桜流し」、熊本県キャラクター「くまモン」など。The One Show 金賞ほか国内外で受賞歴多数。近著に『アウトプットのスイッチ』(朝日新聞出版)版 <http://www.gooddesigncompany.com/> <http://the-web.co.jp/>



#### 現代アーティスト スズニ子！

1985年東京生まれ。両親共に数学教授で、英国人の母と日本人の父の間に生まれる。ロンドン大学インペリアル・カレッジ数学科および情報工学科を20歳で卒業後、英国王立芸術学院(RCA)デザイン・インタラクティブ科修士課程を修了。在学中より、テクノロジーによって変化していく人間の在り方や社会を反映させた作品を制作。主な展覧会に、「東京アートミーティング トランスフォーメーション」(東京都現代美術館、2010)「Talk to Me」(ニューヨーク近代美術館(MoMA)、2011)など。2012年より神戸芸術工科大学大学院客員教授、経済産業省クールジャパン 官民有識者会議委員。



#### ギャラリスト 小山登美夫

1963年東京生まれ。小山登美夫ギャラリー オーナー。1987年東京芸術大学芸術学科卒業。西村画廊、白石コンテンポラリーアートを経て、1996年、小山登美夫ギャラリーを開廊。奈良美智、村上隆をはじめとする同世代の日本アーティストの展覧会を多数開催するとともに、同世代の国外アーティスト、ポール・マッカーシーやジェラティンなどを日本に紹介する。また、オープン当初より、海外のアートフェアへも積極的に参加。日本アーティストの実力を世界に知らしめるとともに、マーケットの充実と拡大を模索する。



#### 美術手帖編集長 岩淵貞哉

『美術手帖』編集長。1975年横浜市生まれ。1999年慶應義塾大学経済学部卒業。2002年、『美術手帖』編集部に入る。2007年に同誌副編集長、2008年に編集長に就任。書籍・別冊に『大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ ガイドブック』(2006)、『瀬戸内国際芸術祭ガイドブック』(2010)、『村上隆完全読本 1992-2012 美術手帖全記録』(2012)など。  
<http://www.bijutsu.co.jp/bt/>



#### アーティスト集団 輪派絵師団

東京を拠点に活躍するアーティスト集団。2006年にYouTubeで発表したビデオが爆発的ヒットとなり、世界のアートシーンで大変な注目を浴びる。ビデオは現在までに8000万回以上も視聴され、その特徴的なスタイルは今や世界中で広く模倣されている。主にライブアート、モーション・ペインティング、デザインなど、様々なアートワークを発表し、日本のみならず海外でも話題となっている。近年は企業コマース等も多く手がける。